



DOCOMO TEAM DANDELION RACING

Team Release

予選レポート

2024/11/9 Rd-8 鈴鹿サーキット

天候：晴れ 気温：15℃ 出走台数：21台

2024 シーズン第7戦を終えて、DOCOMO TEAM DANDELION RACING はチームランキング 2 位。ドライバーランキングでは、牧野選手が首位坪井選手に 14.5 ポイント差の 2 位。太田選手は 8 位と、チーム、ドライバーともに首位を追いかける状況で臨む。

A 組 牧野選手はまず中古タイヤでコースイン。チェックランを行うと新品タイヤに履き替え、残り 5 分を切ったタイミングでアタックへ。第 3 セクターで全体ベストを記録し、2 番手に 0.298 秒の大差をつけて首位で第 2 予選へ。

B 組 太田選手も、開始すぐにユーズドタイヤを履いてコースイン。車両の感触を掴み、予選残り 5 分のタイミングでニュータイヤを履いてコースイン。慎重にタイヤを整えアタックに入った第 1 セクター走行時、先行してアタックをしていた車両がコースアウト。赤旗が提示されセッションは中断。車両回収が終わり、残り時間 3 分で予選が再開され、全区間で僅差の戦いとなる中、太田選手は 2 番手で第 2 予選へ進む。

続く第 2 予選。チームは牧野選手を残り 5 分 30 秒で、太田選手を残り 5 分で、それぞれコースインさせた。1 周のウォームアップを終えアタックに入ると、牧野選手は第 3 セクターでベストタイムをマーク。太田選手は牧野選手のベストタイムを塗り替え、更に第 4 セクターでもベストタイムを記録し、スーパーフォーミュラ参戦初のポールポジションを獲得した。牧野選手は 4 番手となり、午後の決勝を 2 列目からスタートすることとなった。

5：牧野任祐選手 予選 4 位 (第 1 予選 A 組 1 位 第 2 予選 4 位)

第 1 予選はバランスよく手応えもあり大差で首位タイムを記録することが出来ました。

第 2 予選に向けては、路面コンディションの変化と、気温・路温の上昇も考えてセットアップを変更して臨みました。第 3 セクターでタイムを伸ばすことが出来ましたが、前半区間でのロスがあり、午後の決勝は 2 列目 4 番手からスタートとなります。

幸い、坪井選手と野尻選手の前方からのスタートですから、明日の最終戦につながるレースをしたいですね。

6：太田格之進選手 予選 1 位 (第 1 予選 B 組 2 位 第 2 予選 1 位)

予選フィーリングは走り始めからとても良く、ドライビング面のチャレンジも功を奏し、ポールポジション獲得が出来たことは大きな自信になりました。

午後の決勝ではドライバータイトルとチームタイトルに貢献できるようスタートに集中しアグレッシブに攻めます。